平成29年度 水戸市立第一中学校

学校だより

第６号 10月13日

笑顔
感動
思いやり

学力向上に向けた「規律と協働を高める八策」の実践

学校長　伴　敦夫

日中まだまだ暑さが残るものの，朝夕の涼しさに秋を感じる季節となりました。

９月下旬から10月上旬にかけて行われた水戸市新人体育大会，中央地区新人体育大会では，どの部もチームワークよく，最後まで全力を出し切って戦う姿を見せてくれました。しかしながら，勝負どころで突き放され，悔しい思いをする場面が多く見られました。大会を通して，高めなければならない技術や戦術，精神面の強さなど，チームや個人としての課題が明らかになりましたので，今後，解決に向けた練習を積み重ねていくことで，来年の総合体育大会では多くの喜びや感動を味わうことができるようにさせたいと考えています。

10月２日(月)には，選挙で信任，当選を果たした生徒会役員の任命式が行われ，２年生の三輪尚護　会長を中心とした新役員での生徒会がスタートしました。これから１年間，様々な問題を自分たちで協力して解決することで，学校生活の改善・向上に努めていってほしいと思います。

さて，学力向上に向けて，授業の改善等に取り組んでいるところではありますが，このたび水戸市教育委員会から市内小中・義務教育学校の全職員が取り組むものとして示された，学力向上のための「規律と協働を高める八策」を受けて，本校としての取組について教職員で話し合い，10月中旬から本格的に実践することになりました。基本的には，本校でこれまで取り組んできたことと変わりありませんが，規律ある生活と協働による共通実践が学力向上には不可欠であることを改めて確認し合い，徹底を図っていくことにいたしました。

規律と協働を高める八策

1　朝の会に一番大きな声であいさつする
2　授業の始めと終わりには必ず起立して，頭を下げた礼をする
3　下足箱の靴のかかとをそろえる
4　週に一度の教科会（中学校）で，次週の重点事項を確かめる（教科書に付箋を貼る）
5　毎月他の学級や他の教科の授業を見る
6　授業開始・終了の定められた時刻を守る
7　家庭学習ノートを毎日点検する
8　一人一人に毎月家庭学習計画表を作成させる

なお，７については，学級担任の裁量で時間や方法を工夫して行います。また，８については，毎月４週間分を作成して生活ノートに貼付させ，加除・修正をしながら計画的に学習が進められるようにしてまいりますので，保護者の皆様には，お子さんの学習状況の確認や励ましの言葉かけをよろしくお願いいたします。

今，このたよりを作成している間にも，あちこちの教室から生徒たちの歌声が校長室に届いています。10月28日(土)に県民文化センターで開催する「日の縦祭合唱コンクール」に向けて，各学級の合唱練習も熱を帯びてまいりました。今回は，創立70周年を記念した特別な企画を予定しておりますので，生徒たちの歌声とあわせてお楽しみいただければと思います。皆様のご来場をお待ちしております。

創立70周年を迎える水戸一中②

昭和23年（1948年）10月23日，開校式典が行われました。※この日が創立記念日とされています。

昭和25年（1950年）12月15日，旧水高跡地に新校舎が建設され，新築落成式が挙行されました。

昭和27年（1952年）11月９日，校歌作詞者：金田一京助先生，作曲者：高木東六先生ご出席のもと，堀原総合グラウンド体育館において校歌発表会が行われました。

金田一先生は校歌の発表を静かに聞かれ感慨深く涙を流され，その厳粛な姿に四千の満場の会員は只々感銘，会も盛大感激の中に終了。
（中略）作詞作曲とも申し分のない立派なものが出来．いずれも両先生の心血をそそがれたもので先生の詩とし曲として残されるべきものだと思います。
どうか一中生徒諸君，日本一の校歌であるこの歌の精神を汲みとり，一中の誇りと伝統を昂め，校風樹立のために相ともに努力されるよう切望いたします。
（『ひのたて』第1号　第二代：丹下守夫校長の「一中校歌制定への手記」より）

「元気で楽しい学校」公開日

（10／21）

・道徳授業公開（全学年）　10:50～11:40
・ＰＴＡバザー・食販　11:40～13:00
・一中学区青少年育成会講演会　13:30～15:00
「小さな命の意味を考える」
講師　佐藤　敏郎　氏

＜講師プロフィール＞

東日本大震災当時は，宮城県女川第一中学校に勤務。震災後，生徒たちの想いを五七五に込める俳句づくりの授業を行い，テレビ，新聞，書籍等に紹介される。

震災で当時大川小学校６年の次女を亡くし遺族らと「小さな命の意味を考える会」を立ち上げる。現在は，全国の学校，地方自治体，企業，団体等で講演活動を行っている。